

去る3月29日(土)、キャンパスプラザ京都にて東海、北陸支部との交流会を開催した。

この交流会は第41回名古屋総会時に小木曾東海支部長、中村北陸支部長(当時)に「東海、北陸、関西の三支部で合同イベントを開催しませんか?」と提案させていただいたのが発端であるが、今から振り返れば実際には第39回金沢総会がこの始まりであった。関西支部は北陸支部、東海支部とは陸つなぎであり、その北陸支部から全国総会のタスキを受け、第40回京都総会を開催した。そして、北陸支部から受けたタスキを第41回総会担当の東海支部へ繋いだのである。また、このタスキ渡しは関西支部の全国総会担当年度が種々の理由から通常の周りより変更されたことより偶然に起こったものであったが、今となっては、このタスキ渡しは偶然ではなく、必然として組み込まれたもののように思えてならない。この必然として起こったタスキ渡しに、関西支部運営の重点テーマにも掲げている支部間交流推進の思いが組み合わさり、名古屋総会時の提案となった。その後、関西支部からの唐突な提案であったが、小木曾東海支部長、中村北陸支部長の尽力で合同イベントの企画は三支部交流会として具体化し開催の運びとなった。

イベント開催に際し毎度のことではあるが、開催日が近づくにつれ参加者が集まるのか不安になる。しかし、今回は事前登録状況も順調で、最終的には120名超の参加者を迎えることができた。数もさることながら高橋第4代理事長、大和田第5代理事長に現第6代の小原理事長を向かえての交流会となった(偶然だが、三支部交流会で直近の三代理事長揃い踏みとなった)。講演テーマは、施設管理(自己点検、



施設建設、セキュリティ管理)を中心に、資格認定制度と技術者教育について講演いただき、技術交流会としては環境モニタリングを取り上げたが、難しいテーマの講演を受諾いただいた講師の先生、貴重なデータを公表いただいた先生方のご協力により、何れも参加者からは好評を得た。講師の先生方には深く感謝し、心よりお礼申し上げる次第である。質疑応答では、関西支部重鎮の 田節を久しぶりに聞くこと

ができた。思わず司会を務めていた私もツッコミを入れてしまった。関西特有の仕込みかと思われた参加者も居られるかも知れないが、決して仕込みのボケ、ツッコミではなかったことを申し上げておく。中村北陸支部長の挨拶で始まった懇親会は、サプライズで和泉北陸新支部長の就任披露があり、その後、高橋第4代理事長の乾杯の御発声で懇談へと進んだ。迫力満点の乾杯の儀に勢いづけられたのか懇親会は相当な盛り上がりとなり、言い訳になるが皆さんの勢いに釣られた私も途中からは一参加者となり盛り上



がってしまった。この間にビールのチェック、ワイン・日本酒コーナーのお世話など奔走いただいた各支部スタッフの皆さんに支えられた懇親会は小原理事長の万歳三唱で終演となり、三支部交流会も盛況のうちに幕を閉じた。

1日のみのイベントではあったが、今までお話しする機会の無かった東海、北陸支部の方々とも懇談することができた。はち切れないうばかりのエネルギーを感じる方



ÓISIE

ÁR

RS

áVI

ÓD 20 SH

3

d _____

TE

Q

W

MS

MS

Q

Et. L

1900j. 2

IUNPEIV

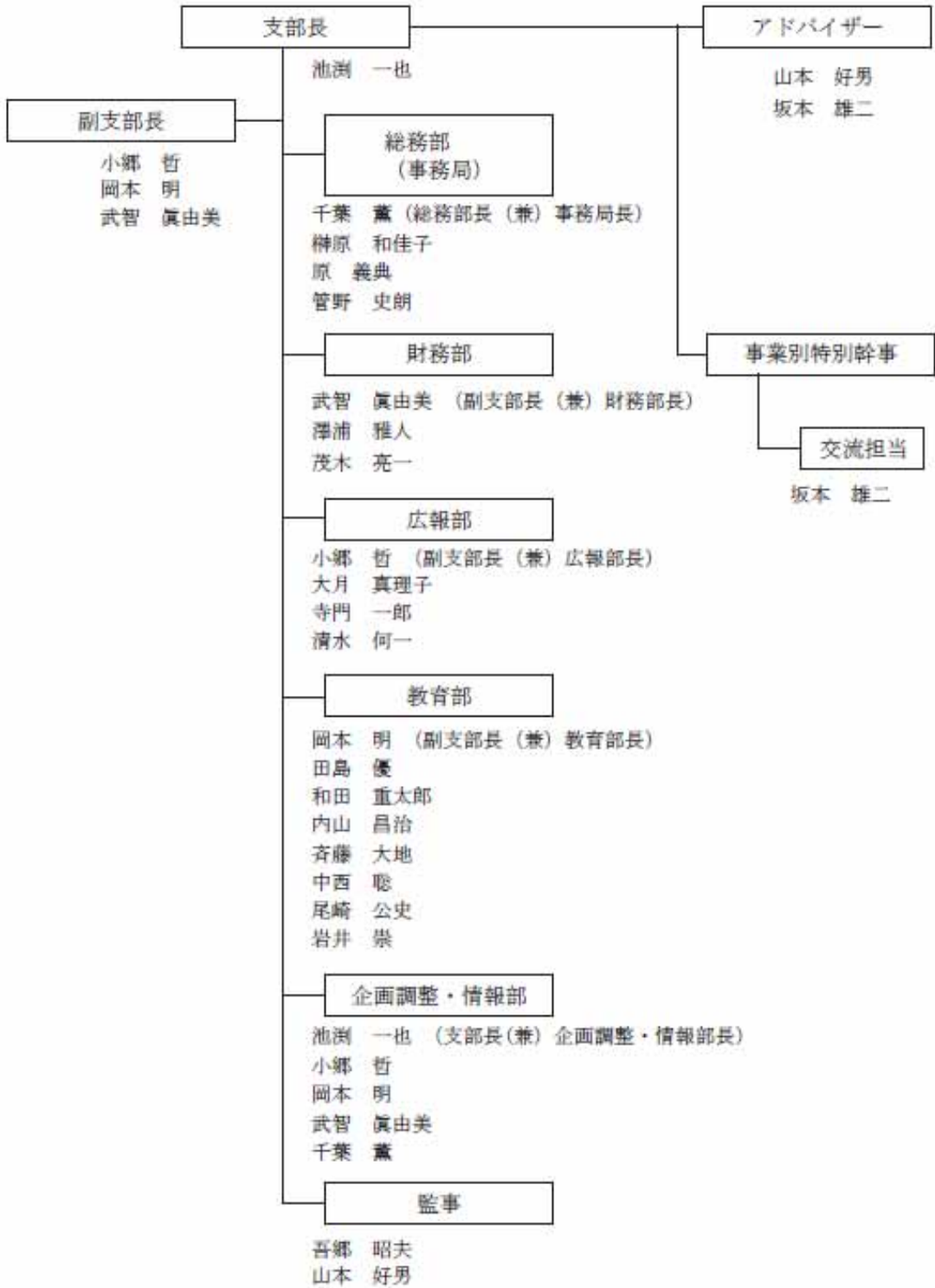
JB

MS

MS

:w7pS

[Redacted Title]



URL <http://www.jaeat-kansai.org/event/2008/kousyu63.html>

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

●

±

●

●

●

口座番号：01660-1-8947

●

●

●

●

●

●

●

LBNNLBBPSH

11

●

●

4

●

11

●

●

●

●

